

小型家電のリサイクルを始めました

クリーンセンターでは、これまで破砕処理をしていた小型家電のリサイクルを始めました。小型家電は、「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に基づく認定事業者が、適正にリサイクルを行います。認定事業者に引き渡した小型家電に含まれるリサイクル材は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに活用されます。

また、市役所1階 環境政策課前とクリーンセンター内に、携帯電話・スマートフォン専用の回収ボックスを設置しています。回収にご協力をお願いします。

くさつエコスタイルプラザからのお知らせ

申・問 くさつエコスタイルプラザ(馬場町、クリーンセンター内、☎561-6580、FAX 561-6583)

クリーンセンターの見学と合わせて環境学習ワークショップを楽しもう!

くさつエコスタイルプラザでは、クリーンセンターの見学と合わせて、希望者に環境学習ワークショップを開催しています。他にも、環境学習を応援する、さまざまな情報発信や環境学習講師の派遣、教材の貸し出しなどを行っています。詳しくは、お問い合わせください。

申 希望日の1カ月前まで



牛乳パックでエコキューブ作り



ペットボトルを使って水すまし実験

リサイクル家具抽選会を開催します

資源の有効利用とごみの減量のため、粗大ごみの中から使えるものを無料で譲渡する「リサイクル家具抽選会」を実施します。ぜひ、お越しください。

🕒 6月2日(土) 12:00~(受付 11:00~)

👤 市内在住の人

※各家庭での再利用が目的のため、事業者は参加不可。また転売は禁止です

※抽選家具は随時展示しています

※当選した家具は当日に持ち帰ってください

雨水タンク・蓄電池等の購入費補助があります

設備の購入費の一部を補助します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

申 5月1日(火)~

予算が無くなり次第終了【先着順】

////////// 地域の人たちの環境にやさしい取り組みを紹介します //////////

段ボールコンポストを活用して環境美化



草津ほほえみの会 会長 中村登美子さん

「草津ほほえみの会」では、会員が段ボールコンポストに取り組み、できた堆肥を市の環境美化に活用しています。昨年11月には、市道の歩道部分にチューリップの球根を植え、今年4月には美しい花が咲きました。

段ボールコンポスト基材セットを、くさつエコスタイルプラザで販売中
¥ 500円

資源回収の補助金を町内の祭り開催資金に

「GH北町缶ボラ隊」では、段ボールや新聞などの資源を集めて、祭りの資金に充てています。



食べ、飲み、語り、笑い合い、地域の絆を深めています。

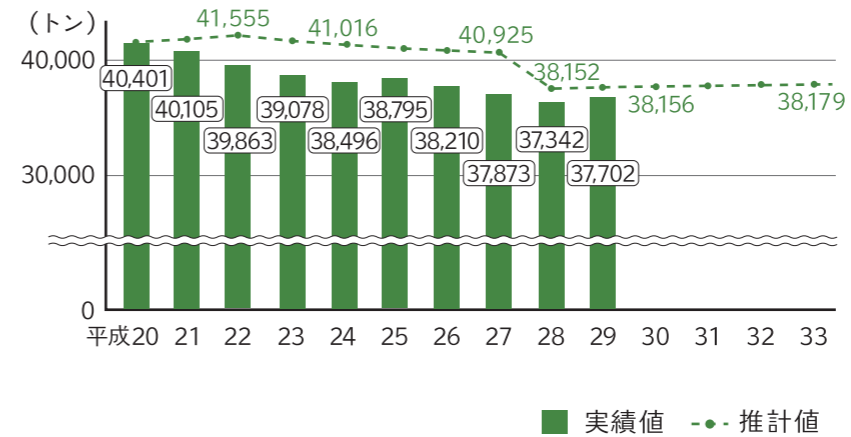


始めよう! リサイクル

市内からクリーンセンターへ搬入されるごみの量は、皆様のご協力により少しずつ減少し、一般廃棄物処理基本計画の推計値より少ないペースで推移しています。

1人1日当たりのごみの量は、家庭系・事業系ともにおおむね減ってきていますが、リサイクル率(ごみ発生量に占める資源化ごみの割合)は、目標に到達していません。次の世代に豊かな環境・資源を引き継ぐためにも、「身近なことから・できることから」始めましょう!

問 資源循環推進課(馬場町、クリーンセンター内、☎562-6361、FAX 566-1694)



総ごみ量の推移(単位:トン)

※総ごみ量を今後も減らすには、使い捨てを前提としないことが大切です。品質の良い物、長く使える物を買う、修理して使える物は修理することを徹底しましょう。

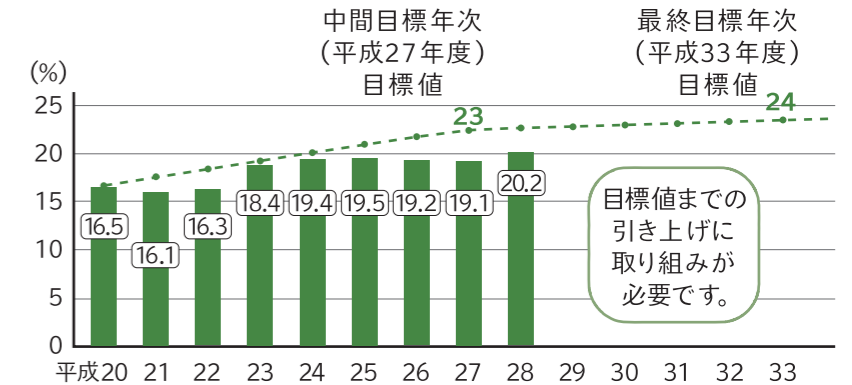


宴会開始後30分と終了前10分は、自席で食事を楽しむ「3010運動+」で食品ロスを減らしましょう。

リサイクル率(単位:%)

リサイクル率は、
資源化ごみ量 ÷ ごみ発生量 × 100
で算出しています。

資源化ごみとは、古紙類、プラスチック製容器類、ペットボトルなど再資源化をしているごみ



目標値までの引き上げに取り組みが必要です。

リサイクル率を上げるには:
① 資源回収の日を活用し、古紙、古着、缶類の分別を徹底しましょう

② さらに有効なリサイクル活動

リサイクル率をさらにアップする方法
使わない物は人に譲ったり、フリーマーケットなどに出したりする
段ボールコンポストや生ごみ処理容器を使って生ごみを減らす
家電は購入店舗へ引き渡し、リサイクル。携帯電話などは市役所の回収ボックスも活用する
エコマークやグリーンマーク、再生紙使用マークが付いた環境負荷が低い商品を購入する

【資源回収活動事業推進奨励金説明会】
🕒 5月26日(土) 14時~
📍 市役所2階 特大会議室
※事業所や個人の活動は対象外

例えば、「小さな紙切れやメモはいらなくなった古封筒に入れる」「菓子箱やティッシュペーパーの箱は小さくたたむ」など、資源ごみを分別し、地域の「資源回収の日」に出してください。
町内会や子ども会、老人クラブ、PTAなどの市民団体であれば、資源回収活動事業に参加できます。回収した資源ごみ1kg当たり4円の奨励金を支給します。関心のある団体は次の説明会にお越しください。